



町長エッセイ



師」です。文字どおり自分以外は自分に何かを教えてくれる師であるから、謙虚な気持ちで教えをこう姿勢を常に持つ大切さを教えてくれています。

十人十色といわれるよう、人それぞれにあるさまざまな考え方と個性から、いろいろなことを吸収して、力強く成長して欲しいものです。

梅が咲き、桜のつぼみが色づくと、各学校では卒業式、職場では別れのセレモニーと、新天地への挑戦の季節です。

保育園、幼稚園、小学校、中学校でそれぞれに成長した子供達のはばたきを見届けました。

小川、大河、竹沢、八和田、東小川、みどりが丘の各小学校の卒業生は合せて217名、東、西、檻台の各中学校を卒業した生徒は236名で、少子化の進展を感じました。

それぞれ次の道に進む中学校の卒業生に、私の好きな言葉を贈りました。それは、作家、吉川英治の「吾以外皆吾

松本恒夫